

## 報告第1号

## 「夏休み小学生50円バス」の実施に伴う運賃の変更について

## 1 「夏休み小学生50円バス」の事業概要

## (1) 事業の目的

夏休み期間中に東三河地区の路線バスのこども運賃を1乗車50円とすることにより、小学生の路線バスの利用を促進し路線バスの活性化を図ることを目的とする。

## (2) 対象路線

## ① 路線バス

事業者名	適用範囲・適用条件等
豊鉄バス(株)	高速バスを除く全線
名鉄バス(株)	蒲郡市内の全線

## ② コミュニティバス

豊橋市(「地域生活」バス・タクシー)、豊川市、新城市、設楽町、東栄町、豊根村のコミュニティバス

※コミュニティバスのうち、小学生の運賃が50円未満である場合は、この事業の実施に伴う運賃の変更はありません。

## 2 豊橋市地域公共交通活性化推進協議会における報告の内容

## (1) 報告対象路線

事業者名	路線名
豊鉄バス(株)	新豊線、豊川線及びレイクタウン線
東海交通(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部東山線(「地域生活」バス・タクシー(東部地区))</li> <li>・ 梅藪前芝線(「地域生活」バス・タクシー(前芝地区))</li> <li>・ 細谷二川系統、細谷イオン系統、小沢二川系統、小沢イオン系統(「地域生活」バス・タクシー(南部地区))</li> <li>・ 川北線(「地域生活」バス・タクシー(川北地区))</li> </ul>
豊鉄タクシー(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北部石巻西川・賀茂線、北部下条・森岡線(「地域生活」バス・タクシー(北部地区))</li> <li>・ 高根芦原系統、豊南大清水系統(「地域生活」バス・タクシー(南部地区))</li> </ul>

## (2) 運賃を変更する期間

令和4年7月21日(木)～8月31日(水)

## (3) 運賃を変更する内容

対象路線のこども運賃を乗車区間にかかわらず、1乗車50円とする。

ただし、この変更を適用した運賃の支払いは現金のみとし、障害者割引等その他の割引制度は適用しないものとする。

東部地区「地域生活」バス・タクシー停留所名称の変更について

1 変更内容

ほびーらトウアの閉店に伴い停留所名称を変更

変更後	変更前
メガネ パリミキ	ほびーらトウア

2 変更日

令和 4 年 5 月 1 日

3 その他

停留所の移設は実施しない。  
運行経路及び運賃の変更なし。



戦 略	取組み・事業名称	実施スケジュール		R3実施状況 ◎：完了 ○：着手 -：未着手	令和3年実績	令和4年度予定
		前期 H28 ～ R2	後期 R3～R7			
【戦略1】公共交通幹線軸の強化	【取組み1-1】幹線バスの高規格化					
	1	バス路線の維持、再編・見直し	→	→	○	・運行本数、ダイヤの変更(伊良湖本線・新豊線・豊川線・牛川金田線・飯村岩崎線・岩田団地線・豊橋技科大線・三本木線・中浜大崎線・西口線・牟呂線・天伯団地線・神野ふ頭線・小浜大崎線)(豊鉄バス) ・新たな生活様式に即した運行計画の見直しを検討(豊鉄バス)
	2	運行時間帯の拡大	→	→	○	・終バス延長実施事業は夜間の利用実態に合わせて運休(豊鉄バス) ・新たな生活様式に即した運行計画の見直しを検討(豊鉄バス)
	3	運行本数の増便	→	→	○	・新型コロナウイルス感染症の長引く影響により、11月に多くの路線で最終便の繰上げや減便を行った(豊鉄バス) ・新たな生活様式に即した運行計画の見直しを検討(豊鉄バス)
	4	バス専用・優先レーンの拡充	→	→	○	・バスロケーションシステムを活用し、交通渋滞が起きやすい路線や系統について把握(豊鉄バス) ・バスロケーションシステムを活用し、交通渋滞が起きやすい路線や系統について把握(豊鉄バス)
	5	公共交通優先システムの導入(信号制御など)	→	→	○	・ダイヤ改正時に慢性的に遅延している路線や系統について考慮(豊鉄バス) ・バスロケーションシステムを活用し、交通渋滞が起きやすい路線や系統について把握(豊鉄バス)
	6	路線バス遅延箇所の対策	→	→	○	・天津交差点:用地買収及び道路改良工事を実施(県)・(都)小松原街道線:用地買収(県) ・湖西線の右折レーンを延長(県)・右折車線の滞留長を50m延伸(殿田橋交差点西側市道)(市)・ダイヤ改正時に慢性的に遅延している路線や系統について考慮(豊鉄バス) ・天津交差点:用地買収及び道路改良工事を実施(県)・(都)小松原街道線:用地買収(県) ・瓦町交差点:右折帯の設置等について測量及び概略検討予定(県)・バスロケーションシステムを活用し、交通渋滞が起きやすい路線や系統について把握(豊鉄バス)
	7	バス停施設の改善	→	→	○	・安全確保のためバス停の移動:元天伯(下)、弥生公園(下)、総合卸団地(下)、馬越(上)、森岡(下)、山田(上)、葦毛湿原(上)(下)、小向町(上)、和田辻(下)、山田(下)(豊鉄バス) ・駅前大通・まちなか図書館(下)に照明を設置(豊鉄バス) ・旅客の動向をみながらバス停の改修整備を検討(豊鉄バス)
	8	バリアフリー車両の導入促進	→	→	◎	・路線バス車両において、車椅子の乗降に対応済(豊鉄バス) ・今後の車両代替で導入される車両についても、車椅子対応の車両を導入(豊鉄バス)
	9	市民の利用意識の醸成	→	→	○	・地区別時刻表配布(豊鉄バス)・あなたの乗り方講座(富士見校区・多米校区)(豊鉄バス、市) ・ウォーキングイベントの実施(豊鉄バス、市)・カーフリーデー等各種イベントでのPR(交通事業者、市) ・地区別時刻表の配布(豊鉄バス、市)・あなたの乗り方講座(豊鉄バス、市) ・カーフリーデー等各種イベントでのPR(交通事業者、市) ・ウォーキングイベントの実施(豊鉄バス、市)
	1001	運転士確保に向けた取組みの推進	→	→	○	・HPIに新卒、中途採用向けの採用情報を公開、新卒採用向けの求人サイトに掲載(豊鉄バス) ●就職氷河期世代向け採用活動を実施(豊鉄バス・タクシー(2社)・市) ●「働きやすい職場認証制度」の一つ星取得(タクシー協会(2社)) ・HPに幅広く求人情報を提供(豊鉄バス) ・「働きやすい職場認証制度」二つ星を取得予定(タクシー協会(2社)) ・「女性ドライバー応援企業」の活用とPR(タクシー協会)
	10	路線バスに対する公共補助、見直し	→	→	○	・域内路線バスに対する運行補助(国、市)・広域路線バスに対する運行補助(国、県、市) ・路線バス利用促進事業の実施(豊鉄バス・市) ・域内路線バスに対する運行補助(国、市)・広域路線バスに対する運行補助(国、県、市) ・路線バス利用促進事業の実施(豊鉄バス・市)
	11	交通システムの高度化の検討	→	→	○	・乗降調査等による動向把握(豊鉄バス、市) ・乗降調査等による動向把握(豊鉄バス、市)
	【取組み1-2】路面電車・渥美線の機能の維持・強化					
	12	駅・停留場のバリアフリー化の促進	→	→	○	・高師駅移設バリアフリー化調査検討(豊橋鉄道) ・各駅、停留所のバリアフリー化調査検討(豊橋鉄道) ・高師駅移設バリアフリー化調査検討(豊橋鉄道) ・各駅、停留所のバリアフリー化調査検討(豊橋鉄道)
	-	バリアフリー車両の導入促進【No.8再掲】	→	→	○	・老朽車両の維持修繕、代替更新の調査検討(豊橋鉄道) ・老朽車両の維持修繕、代替更新の調査検討(豊橋鉄道)
	13	駅・停留場施設の改善	→	→	○	●競輪場前停留場手摺修繕(豊橋鉄道) ●観光庁補助を活用し大清水駅トイレを改修(豊橋鉄道) ●駅前停留場電車接近表示器更新(豊橋鉄道)
	14	軌道敷の改修	→	→	○	・東田～競輪場前間軌道敷改修(豊橋鉄道、国、市) ・新川交差点軌道敷改修実施設計(豊橋鉄道、国、県、市) ●旭橋交差点軌道敷改修実施設計開始(豊橋鉄道、国、県、市) ・東田～競輪場前間軌道敷改修(豊橋鉄道、国、市) ・交差点部軌道敷改修計画の検討(豊橋鉄道、国、県、市) ・旭橋交差点軌道敷改修実施設計継続(豊橋鉄道、国、県、市)
	15	路面電車施設の更新	→	→	○	・路面電車関連施設の更新(東田坂上・前畑歩道橋保護板取替)(豊橋鉄道) ・路面電車関連施設の更新(市役所前歩道橋保護板取替、市内線営業所留置側線架空接触器)(豊橋鉄道)
	16	渥美線施設の更新	→	→	○	・木柱のコンクリート柱化(豊橋鉄道) ・踏切、信号関係設備の更新(豊橋鉄道、国) ・木柱のコンクリート柱化(豊橋鉄道、国、県、市) ・踏切、信号関係設備の更新(豊橋鉄道、国、県、市)
17	渥美線橋梁の耐震化の促進	→	→	○	・JR乗越橋耐震化検討(豊橋鉄道) ・JR乗越橋耐震化検討(豊橋鉄道)	
-	公共交通優先システムの導入(信号制御など)【No.5再掲】	→	→	-		
18	適切な道路空間の確保に向けた沿線まちづくりの検討	→	→	-		
-	市民の利用意識の醸成【No.9再掲】	→	→	○	●愛知大学と連携協力協定を締結し、PR動画を作成(豊橋鉄道) ・ウォーキングイベントの実施(豊橋鉄道・市)・出前講座の実施(豊橋鉄道・市) ・ウォーキングイベントの実施(豊橋鉄道・市) ・出前講座の実施(豊橋鉄道・市)	
19	路面電車の上下分離方式など行政の適切な関与の検討	→	→	-		

→ 調査・検討  
→ 整備・導入・実施  
● 新規事業

【報告第3号】豊橋市地域公共交通網形成計画に基づく令和3年度実績及び令和4年度予定について(2/4)

戦 略	取組み・事業名称	実施スケジュール		R3実施状況	令和3年度実績	令和4年度予定	
		前期 H28 ~ R2	後期 R3~R7				
【戦略1】 公共交通幹線軸の強化	【取組み1-3】公共交通の利便性向上						
	20	公共交通利用者への支援 (通勤・通学定期、高齢者・子育て世帯など)			○	・豊橋市高齢者移動支援事業、障害者社会参加促進事業等の実施(交通事業者、市) ・子育て世代が外出しやすい環境づくりの創出(市) ・高齢者運転免許自主返納支援事業の実施、ユニバーサルデザイン車両の導入(タクシー、県、市)	・豊橋市高齢者移動支援事業、障害者社会参加促進事業等の実施(交通事業者、市)・子育て世代が外出しやすい環境づくりの創出(市) ●障害者手帳等のモバイルアプリの提示による割引を実施(タクシー) ・高齢者運転免許自主返納支援事業の実施、ユニバーサルデザイン車両の導入(タクシー、県、市)
	21	利用しやすい運賃体系の導入(ゾーン制運賃、まちなか来訪者への支援、乗継割引など)			○	・しおかぜバス・豊橋市民病院乗継割引(豊鉄バス・市) ●豊橋まちなか図書館開館記念往復割引きっぷ、1日フリー乗車券(デジタルチケット)の発売(豊橋鉄道、豊鉄バス)	・しおかぜバス・豊橋市民病院乗継割引(豊鉄バス・市) ・お得なチケットや割引サービスの継続(豊橋鉄道・豊鉄バス)
	22	路線バスへのICカードの導入			○	・2024年度末を目指して調整・検討(豊鉄バス)	・2024年度末を目指して調整・検討(豊鉄バス)
	23	リアルタイム運行情報システムの導入			◎	●「のってみりん」にバスのリアルタイム運行情報を提供(豊鉄バス、市)・バスロケーションシステムを活用し、ダイヤ改正時に利用者へ運行情報を提供(豊鉄バス)・故障による車両のスマホ端末の取替(豊橋鉄道)	●バスロケーションシステムのPRを実施(豊鉄バス)・運行データを分析・活用して、お客様の利用実態に合ったダイヤを編成(豊鉄バス)・豊橋市公共交通運行情報システム「のってみりん」の運用を継続(豊橋鉄道)●豊橋市公共交通運行情報システム「のってみりん」運用機器の更新及び遅延線運用を働きかけ(豊橋鉄道)
	24	利便性が高い公共交通の効果的な情報の周知			○	・地区別時刻表配布(豊鉄バス)・あなたの乗り方講座(富士見校区、多米校区)(豊鉄バス、市) ・ウォーキングイベントの実施(豊橋鉄道、豊鉄バス、市)・QR決済への対応(一部タクシー) ●愛知大学と連携協力を締結、PR動画を作成し、YouTubeなどで発信(豊橋鉄道)	・地区別時刻表の配布(豊鉄バス、市)・あなたの乗り方講座の実施(豊鉄バス、市) ・SNS、MaaSアプリ等を活用した情報発信の強化(豊橋鉄道) ●愛知大学と連携強化及び豊橋技術科学大学と連携協定締結に向けた取組み
	25	交通施設や情報等のトータルデザイン化			○	・豊橋鉄道創立100周年事業具体化に向けた調査検討(豊橋鉄道) ●車内FreeWiFiによる利用者利便性の向上を検討(タクシー(一部事業者))	・豊橋鉄道創立100周年事業具体化に向けた調査検討(豊橋鉄道) ・車内FreeWiFiによる利用者利便性の向上(タクシー(一部事業者))
1002	MaaSなど新たなモビリティサービスの推進			○	●名古屋鉄道MaaSアプリ「CentX」と連携(交通事業者、市)●デジタルチケットの1日フリー乗車券発売(豊橋鉄道・豊鉄バス)●「ジョルダン」と各社配車アプリとの連携を検討(タクシー、市)	・デジタルチケットの発売を継続(豊橋鉄道・豊鉄バス)・「ジョルダン」と各社配車アプリとの連携を実施(タクシー) ●車内WiFiとGPSシステムを組み合わせた位置情報の共有を検討●湖西市と連携し企業シャトルBaaSの社会実験を実施(市)	
【戦略2】 地域拠点等における交通結節機能の強化	【取組み2-1】交通結節点へのアクセス性の向上						
	-	バス路線の維持、再編・見直し【No.1再掲】			○	・運行本数、ダイヤの変更(伊呂湖本線・新豊線・豊川線・牛川金田線・飯村岩崎線・岩田団地線・豊橋技科大線・三本木線・中浜大崎線・西口線・牟呂線・天伯団地線・神野ふ頭線・小浜大崎線)(豊鉄バス)	・新たな生活様式に即した運行計画の見直しを検討(豊鉄バス)
	26	自転車ネットワークの整備推進			○	・(主)豊橋湖西線(一)豊橋環状線(新栄始め):自転車通行空間の整備(県) ・自転車通行空間確保工事を実施(旭町1号線など)(市)●豊橋市自転車ネットワーク整備計画の改定	・(主)豊橋湖西線:継続して自転車通行空間の整備予定(県)・(一)東赤沢植田線等:自転車通行空間の整備予定(県)・自転車通行空間確保工事を実施(上伝馬町・西小田原町7号線など)(市)
	27	地域主体のコミュニティバス(「地域生活」バス・タクシー)の運行			○	・既存路線の運行継続及び見直し(市)	●湖西市と連携し企業シャトルBaaSの社会実験を実施(市)
	【取組み2-2】乗換機能の強化						
	28	円滑な乗換施設の整備(赤岩口電停、競輪場前電停など)			○	・豊橋駅前待機車両数の確保(タクシー)	
	29	P&R駐車場の整備推進			○		・渥美線パーク&ライド駐車場整備の検討・調査(老津駅)(豊橋鉄道)
	30	C&R駐輪場の整備推進			○	・サイクル&ライド駐輪場の整備(高師駅東)(豊橋鉄道、市)	・サイクル&ライド駐輪場の整備(南栄駅北)(豊橋鉄道、市)
	-	バス停施設の改善【No.7再掲】			○	・安全確保のためバス停の移動:元天伯(下)、弥生公園(下)、総合卸団地(下)、馬越(上)、森岡(下)、山田(上)、葦毛湿原(上)(下)、小向町(上)、和田辻(下)、山田(下)(豊鉄バス) ・駅前大通・まちなか図書館(下)に照明を設置(豊鉄バス)	・旅客の動向をみながらバス停の改修整備を検討(豊鉄バス)
	-	駅・停留場施設の改善【No.13再掲】			○	●競輪場前停留場手摺修理(豊橋鉄道) ●観光庁補助を活用し大清水駅トイレを改修(豊橋鉄道)	●駅前停留場電車接近表示器更新(豊橋鉄道)
31	分かりやすい交通情報の提供			○	・地区別時刻表配布(豊鉄バス、市)・公共交通マップの更新(交通事業者、市) ●名古屋鉄道MaaSアプリ「CentX」及び「ジョルダン」との連携(交通事業者)	・地区別時刻表配布(豊鉄バス、市) ●多言語案内用タブレット端末を導入予定、デジタルサイネージによる情報提供を検討(タクシー(一部))	
-	MaaSなど新たなモビリティサービスの推進【No.1002再掲】			○	●名古屋鉄道MaaSアプリ「CentX」と連携(交通事業者、市)●デジタルチケットの1日フリー乗車券発売(豊橋鉄道・豊鉄バス)●「ジョルダン」と各社配車アプリとの連携を検討(タクシー、市)	・デジタルチケットの発売を継続(豊橋鉄道・豊鉄バス)・「ジョルダン」と各社配車アプリとの連携を実施(タクシー) ●車内WiFiとGPSシステムを組み合わせた位置情報の共有を検討●湖西市と連携し企業シャトルBaaSの社会実験を実施(市)	
【取組み2-3】交通結節点周辺のまちづくりとの連携							
32	地域拠点整備と連携した交通施策の実施(南栄駅、高師駅周辺など)			-			
33	乗換施設整備と連携した地域拠点整備(赤岩口電停周辺など)			-			
34	道の駅整備と連携した交通施策の実施			○	・コミュニティバスの乗り入れ(南部)を継続(市) ・サイクルピットを整備済み(市)	・コミュニティバスの乗り入れ(南部)を継続(市) ・サイクルピットを整備済み(市)	

調査・検討  
 整備・導入・実施  
 新規事業

【報告第3号】豊橋市地域公共交通網形成計画に基づく令和3年度実績及び令和4年度予定について(3/4)

戦 略	取組み・事業名称	実施スケジュール		R3実施状況 ◎：完了 ○：着手	令和3年実績	令和4年度予定	
		前期 H28 ～ R2	後期 R3～R7				
【戦略3】まちなか交通の魅力向上	【取組み3-1】路面電車の魅力向上						
	35	軌道緑化の整備	→		◎	・軌道敷内維持管理(市、豊橋鉄道)	・軌道敷内維持管理(市、豊橋鉄道)
	36	グレードの高い停留場の整備	→	→	—		
	—	適切な道路空間の確保に向けた沿線まちづくりの検討【No.18再掲】	→	→	—		
	—	交通施設や情報等のトータルデザイン化【No.25再掲】	→	→	—	・豊橋鉄道創立100周年事業具体化に向けた調査検討(豊橋鉄道)	・豊橋鉄道創立100周年事業具体化に向けた調査検討(豊橋鉄道) ・車内FreeWiFiによる利用者利便性の向上(タクシー(一部事業者))
	37	企画電車の運行(おでんしゃ、納涼ビール電車など)	→	→	○	●おはなしでん実施(豊橋鉄道、市)・市内電車運転体験の実施(豊橋鉄道) ・観光庁補助を活用した「おでんしゃ」の実証運行(豊橋鉄道)	・おはなしでん、納涼ビール電車、豊橋まつり花電車、おでんしゃの運行(豊橋鉄道) ・市内電車夏休みイベント、市内電車運転体験の実施(豊橋鉄道)
	38	レトロ電車など観光資源の開発	→	→	—	・豊橋鉄道創立100周年に向けた検討	・豊橋鉄道創立100周年に向けた検討
	3001	「豊橋市ふるさと寄附金」を活用した体験型返礼品の実施	→	→	○	・「豊橋市ふるさと寄附金」市内電車運転体験を実施(豊橋鉄道)	・体験型返礼品の募集(路面電車運転体験)(豊橋鉄道、市)
	【取組み3-2】回遊性・アクセス性の向上						
	39	歩行者を優先したデザイン性の高い道路整備	→	→	○	・ストリートデザイン事業 工事(萱町通、水上ビル)(市)	
	—	分かりやすい交通情報の提供【No.31再掲】	→	→	○	・地区別時刻表配布(豊鉄バス、市)・公共交通マップの更新(交通事業者、市) ●名古屋鉄道MaaSアプリ「CentX」及び「ジョルダン」との連携(交通事業者)	・地区別時刻表配布(豊鉄バス、市) ●多言語案内用タブレット端末を導入予定、デジタルサイネージによる情報提供を検討(タクシー(一部))
	3002	居心地が良く歩きやすくなるまちなかづくりと連携した施策の実施	→	→	○	●豊橋まちなか図書館開館記念往復割引きっぷ、1日フリー乗車券(デジタルチケット)の発売(豊橋鉄道、豊鉄バス)	・割引きっぷや1日フリー乗車券の発売(豊橋鉄道・豊鉄バス)
	—	運行時間帯の拡大【No.2再掲】	→	→	○	・終バス延長実施事業は夜間の利用実態に合わせて運休(豊鉄バス)	・新たな生活様式に即した運行計画の見直しを検討(豊鉄バス)
	—	運行本数の増便【No.3再掲】	→	→	○	・新型コロナウイルス感染症の長引く影響により、11月に多くの路線で最終便の繰上げや減便を行った(豊鉄バス)	・新たな生活様式に即した運行計画の見直しを検討(豊鉄バス)
	40	駐輪場の利便性・快適性の向上(短時間駐輪場の整備、地下駐輪場の改修など)	→	→	○	・再開発事業の補助要件に施設利用者用の駐輪場整備を追加(市) ・駐輪場の整備等(オートスロープ修繕)(市)	・再開発事業における駐輪場整備を継続(市) ・駐輪場の整備等(オートスロープ修繕、天井剥落防止工事)(市)
	—	自転車ネットワークの整備推進【No.26再掲】	→	→	○	・(主)豊橋湖西線／(一)豊橋環状線(新栄始め)：自転車通行空間の整備(県) ・自転車通行空間確保工事を実施(旭町1号線など)(市)●豊橋市自転車ネットワーク整備計画の改定	・(主)豊橋湖西線：継続して自転車通行空間の整備予定(県)・(一)東赤沢植田線等：自転車通行空間の整備予定(県)・自転車通行空間確保工事を実施(上伝馬町・西小田原町7号線など)(市)
	41	サイクルトレイン、サイクルバスの導入・拡充	→	→	○	・渥美線での運行継続、利用実績 R3:4,470人(豊橋鉄道) ・専用の袋に入った折りたたみ自転車は持ち込み可能(豊鉄バス) ・渥美線サイクルトレイン推進事業実施(ビクトサイン、ホームへ案内表示設置)(豊橋鉄道)	・渥美線サイクルトレインのPR(豊橋鉄道、市) ・専用の袋に入った折りたたみ自転車は持ち込み可能(豊鉄バス) ・渥美線サイクルトレイン継続実施(豊橋鉄道)
	42	都市間鉄道の利便性向上	→	→	—	・三河地域新幹線利用促進期成同盟会を開催(市) ・JRへの要望活動(市)・活動履歴を掲載したホームページの更新・運用(市)	・JRへの要望活動(市) ・活動履歴を掲載したホームページの更新・運用(市)
	43	豊橋駅東エリアと西エリアを結ぶ通行環境の向上	→	→	—		
	—	公共交通利用者への支援(通勤・通学定期、高齢者・子育て世帯など)【No.20再掲】	→	→	○	・豊橋市高齢者移動支援事業、障害者社会参加促進事業等の実施(交通事業者、市) ・子育て世代が外出しやすい環境づくりの創出(市) ・高齢者運転免許自主返納支援事業の実施、ユニバーサルデザイン車両の導入(タクシー、県、市)	・豊橋市高齢者移動支援事業、障害者社会参加促進事業等の実施(交通事業者、市)・子育て世代が外出しやすい環境づくりの創出(市) ●障害者手帳等のモバイルアプリの提示による割引を実施(タクシー)・高齢者運転免許自主返納支援事業の実施、ユニバーサルデザイン車両の導入(タクシー、県、市)
	—	利用しやすい運賃体系の導入(ゾーン制運賃、まちなか来訪者への支援、乗継割引など)【No.21再掲】	→	→	○	・しおかぜバス・豊橋市民病院乗継割引(豊鉄バス・市) ●豊橋まちなか図書館開館記念往復割引きっぷ、1日フリー乗車券(デジタルチケット)の発売(豊橋鉄道、豊鉄バス)	・しおかぜバス・豊橋市民病院乗継割引(豊鉄バス・市) ・お得なチケットや割引サービスの継続(豊橋鉄道・豊鉄バス)
【取組み3-3】まちなかのまちづくりとの連携							
44	駅前大通二丁目地区市街地再開発事業と連携した交通施策の実施	→	→	○	・駅前大通2丁目地区の整備と連携したストリートデザイン事業の整備(水上ビル北側)(市)		
45	豊橋駅西口駅前地区の整備に向けた検討	→	→	○	・豊橋駅西口駅前広場について、関係者調整を実施(市) ・豊橋駅西口駅前地区優良建築物等整備事業について事業費を補助(市)	・豊橋駅西口駅前広場について、関係者調整を実施(市) ・豊橋駅西口駅前地区優良建築物等整備事業について事業費を補助(市)	
—	居心地が良く歩きやすくなるまちなかづくりと連携した施策の実施【No.3002再掲】	→	→	○	●豊橋まちなか図書館開館記念往復割引きっぷ、1日フリー乗車券(デジタルチケット)の発売(豊橋鉄道、豊鉄バス)	・割引きっぷや1日フリー乗車券の発売(豊橋鉄道・豊鉄バス)	

→ 調査・検討  
→ 整備・導入・実施  
●：新規事業

【報告第3号】豊橋市地域公共交通網形成計画に基づく令和3年度実績及び令和4年度予定について(4/4)

戦 略	取組み・事業名称	実施スケジュール		R3実施状況 ◎：完了 ○：着手	令和3年実績	令和4年度予定
		前期 H28 ～ R2	後期 R3～R7			
<b>【取組み4-1】交通手段を賢く使い分ける意識変革</b>						
	46 「豊橋市の公共交通をともに支え育む条例」の制定・周知	→	→	○	・ウォーキングイベントにおいて条例の周知(市)	・ウォーキングイベント等のイベントにおいて条例の周知(市)
	47 徒歩、自転車、公共交通の利用啓発の推進(イベント開催、マップ作成など)	→	→	○	●ばすやでんしゃで行く!お出かけすぐろく配布(豊橋鉄道、豊鉄バス、市)・サイクリングマップの増刷(市)・東三河リアル謎解きゲームの実施(交通事業者、市)・とよはし版クールチョイスの実施(市)・カーフリーデーの実施(交通事業者、市)・ウォーキングイベントの開催(豊橋鉄道、豊鉄バス、市)	・ウォーキングイベントの開催(豊橋鉄道、豊鉄バス、市)・東三河リアル謎解きゲームの実施(交通事業者、市)・カーフリーデーの実施(交通事業者、市)・サイクリングマップの増刷(市)
	48 エコ通勤の推進	→	→	○	・豊橋市役所職員にエコ通勤実施の呼びかけ(市) ・県境地域におけるエコ通勤の推進(事業者、市)	・豊橋市役所職員にエコ通勤実施の呼びかけ(市) ・県境地域におけるエコ通勤の推進(事業者、市)
	49 健康マイレージ事業の実施	→	→	○	・健康マイレージ参加の促進(アプリダウンロード数累計10,000件)(市) ・市内飲食店と連携し、とよはし健康マイレージアプリを使ったウォーキングイベントを実施(市)	・各種イベント等を通じて、健康マイレージ及びアプリの周知(市)
	50 公共交通を活用した観光の推進	→	→	○	・ウォーキングイベントの実施(豊橋鉄道、豊鉄バス、市)・企画展観覧引換券と市内線1日フリー乗車券をセット販売(豊橋鉄道、市)・路面電車スタンプラリーの実施(豊橋鉄道)・おでかけきっぷ等の販売(豊橋鉄道・豊鉄バス) ●「ほの国おいでんタクシー事業」の実施(タクシー)	・ウォーキングイベントの実施(豊橋鉄道、豊鉄バス、市) ・おでかけきっぷ等の販売(豊橋鉄道・豊鉄バス)
	51 運転免許自主返納者への支援(運転経歴証明書の交付など)	→	→	○	・市内在住の70歳以上を対象とした運転免許自主返納支援事業の実施(市) ・あらゆる機会に通じた自主返納についての協力依頼や高齢者交通安全サポーター参加店の案内の実施(警察)	・市内在住の70歳以上を対象とした運転免許自主返納支援事業の実施(市) ・あらゆる機会に通じた広報等の継続(警察)
	4001 新しい生活様式に対応した公共交通の利用啓発の推進	→	→	○	・新しい生活様式に対応した公共交通の乗り方を周知(交通事業者、市) ・車内対策(車内換気、運転席の仕切り、消毒等)(交通事業者)	・新しい生活様式に対応した公共交通の乗り方を周知(交通事業者、市) ・車内対策(車内換気、運転席の仕切り、消毒等)(交通事業者)
<b>【取組み4-2】多様な交通手段が共存できる道路空間の整備</b>						
	52 市街地の渋滞解消につながる幹線道路の整備(国道259号バイパスの4車線化、東三河環状線の整備など)	→	→	○	・用地買収を実施(東三河環状線(石巻本町)、(都)小松原街道線)(県) ・名豊道路関係機関協議等(野依IC～大崎IC、前芝IC～豊川為当IC)(国) ・(国)259号(植田拡幅)について、大崎町広沢交差点～沖田北西交差点の4車線化(県、市)	・名豊道路関係機関協議等(野依IC～大崎IC、前芝IC～豊川為当IC)(国) ・(国)259号(植田拡幅)について、大崎町広沢交差点以北の4車線化(県) ・都市計画道路整備プログラムに基づいた整備を引き続き進める(市)
	53 生活道路の安全対策(ゾーン30の指定、歩道設置など)	→	→	○	・生活道路に対する安全対策を検討、実施(警察、国、県、市)・通学路の一斉点検の実施(市) ・ゾーン30の制度周知、速度遵守の啓発(警察、市) ・キッズゾーンでの安全運転の啓発(市)	・ゾーン30の制度や指定エリアの周知、速度遵守の啓発(警察、市)・必要に応じた新たなゾーン30の指定や既存ゾーンの追加対策(警察、市)・通学路路線におけるセンターライン抹消や狭さくなどの対策の実施、検討(警察、市)
	— 歩行者を優先したデザイン性の高い道路整備【No.39再掲】	→	→	○	・ストリートデザイン事業 工事(萱町通、水上ビル)(市)	
	— 自転車ネットワークの整備推進【No.26再掲】	→	→	○	・(主)豊橋湖西線/(一)豊橋環状線(新栄始め):自転車通行空間の整備(県) ・自転車通行空間確保工事を実施(旭町1号線など)(市)●豊橋市自転車ネットワーク整備計画の改定	・(主)豊橋湖西線:継続して自転車通行空間の整備予定(県)・(一)東赤沢植田線等:自転車通行空間の整備予定(県)・自転車通行空間確保工事を実施(上伝馬町・西小田原町7号線など)(市)
<b>【取組み4-3】自転車活用の推進</b>						
	— 自転車ネットワークの整備推進【No.26再掲】	→	→	○	・(主)豊橋湖西線/(一)豊橋環状線(新栄始め):自転車通行空間の整備(県) ・自転車通行空間確保工事を実施(旭町1号線など)(市)●豊橋市自転車ネットワーク整備計画の改定	・(主)豊橋湖西線:継続して自転車通行空間の整備予定(県)・(一)東赤沢植田線等:自転車通行空間の整備予定(県)・自転車通行空間確保工事を実施(上伝馬町・西小田原町7号線など)(市)
	— 駐輪場の利便性・快適性の向上(短時間駐輪場の整備、地下駐輪場の改修など)【No.40再掲】	→	→	○	・再開発事業の補助要件に施設利用者用の駐輪場整備を追加できるよう調整(市) ・駐輪場の整備(オートスロープ修繕)(市)	・再開発事業の補助金交付要綱の改正により、施設利用者用の駐輪場整備を要件に追加(市) ・駐輪場の整備(オートスロープ修繕、天井剥落防止工事)(市)
	— C&R駐輪場の整備推進【No.30再掲】	→	→	○	・サイクル&ライド駐輪場の整備(高師駅東)(豊橋鉄道、市)	・サイクル&ライド駐輪場の整備(南栄駅北)(豊橋鉄道、市)
	— 道の駅整備と連携した交通施策の実施【No.34再掲】	→	→	○	・サイクルピットを整備済み(市)	・サイクルピットを整備済み(市)
	54 自転車・ヘルメットの貸付及び購入補助	→	→	○	・三人乗り自転車貸出事業の実施(市) ・電動アシスト自転車購入補助の実施(市) ・自転車ヘルメット購入補助(市)	・三人乗り自転車貸出事業の実施(市) ・電動アシスト自転車購入補助の実施(市) ・自転車ヘルメット購入補助(市)
	55 自転車利用のメリットの教育	→	→	○	・健康マガジン(企業向け機関誌)での周知(市)	・健康マガジン(企業向け機関誌)での周知(市)
	56 対象・課題に応じた安全教育の実施	→	→	○	・街頭における指導実施(警察)・小学校から高齢者の各世代を対象とした自転車教室の実施(市) ・「豊橋市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例」の周知(市) ●自転車交通安全に関する有識者(県、高等学校関係者、警察等)会議の実施(市)	・街頭における指導実施(警察)・「豊橋市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例」の周知(市) ●自転車安全利用モデル校(豊橋西高等学校)と連携した啓発活動を実施(市)
	4002 自転車情報の収集・提供	→	→	○	・ホームページによる駐輪場情報の提供(豊橋鉄道) ・自転車の通行ルール及び通行空間に関するチラシの配布(市)	・ホームページによる駐輪場情報の提供(豊橋鉄道) ●デジタルサイクリングマップの作成(市) ・自転車の通行ルール及び通行空間に関するチラシの配布(市)
	4003 健康を切り口とした自転車活用の推進	→	→	○	・健康マガジン(企業向け機関誌)での周知(市) ・自転車通勤と健康効果の分析(市)	・健康マガジン(企業向け機関誌)での周知(市) ・自転車通勤と健康効果の分析(市)
	4004 新しい生活様式に対応した自転車活用の推進	→	→	○	・人との接触の低減となる自転車活用の推進のため、企業に対して自転車通勤の推進(市)	・人との接触の低減となる自転車活用の推進のため、企業に対して自転車通勤の推進(市)
	4005 災害に備えた自転車活用の推進	→	→	○	・防災講座で非常時の移動手段の一つとして自転車活用の啓発(市)	・防災講座で非常時の移動手段の一つとして自転車活用の啓発(市)

→ 調査・検討  
→ 整備・導入・実施  
●: 新規事業

【戦略4】自転車や公共交通を中心としたライフスタイルへの転換

## 東山バス運営協議会の取組について

東山バス運営協議会

## 1 令和 3 年度の取組及び実施結果について

## (1) 支援会員の募集 (1,000 円/1 口)

77 名 91 口

## (2) 協議会会合

令和 3 年度総会 (書面表決)、

月度定例会 (合計 8 回※5 月、6 月、9 月、2 月は新型コロナウイルスの影響により中止)

## (3) 事業計画の変更

なし

## (4) イベントの実施

・東山シルバークラブと連携した「やまびこ号 on ミニツアーの実施」(4 月～3 月)

参加数 30 人/乗車数 60 人

・10 万人達成記念キャンペーンの実施

## (5) 1 区間 100 円運賃導入実験の実施 (平成 27 年 7 月～)

実績 : 198 人 月平均 16.5 人 (令和 2 年度実績 : 266 人 月平均 22.2 人)

## (6) 停留所周辺の美化

・停留所付近の草取りやチューリップ・ひまわりの植栽

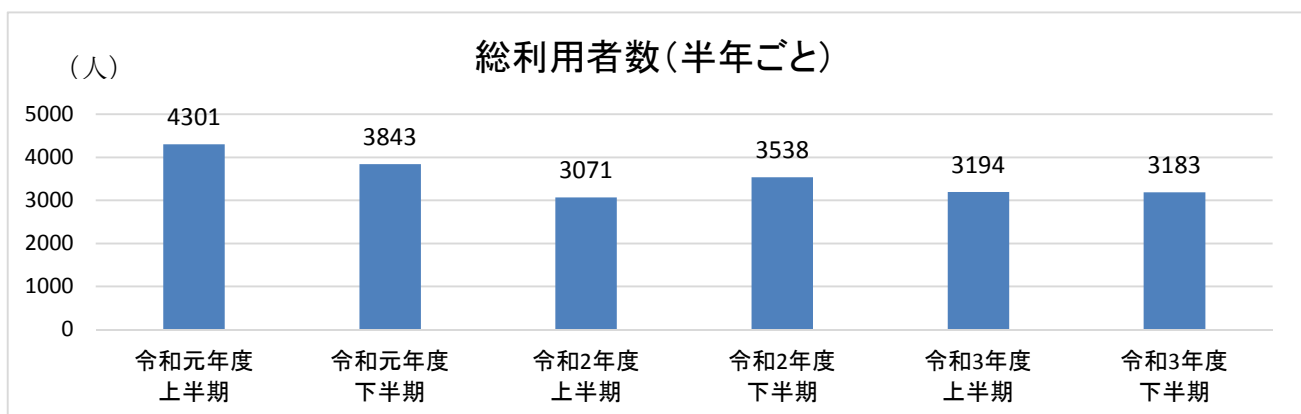
## (7) 印刷物の作成及び広報活動

・やまびこ通信の発行 (通算第 28 号まで発行、東山地域へ各戸配布)

・バス停に設置した情報 BOX でパンフレット等を配布

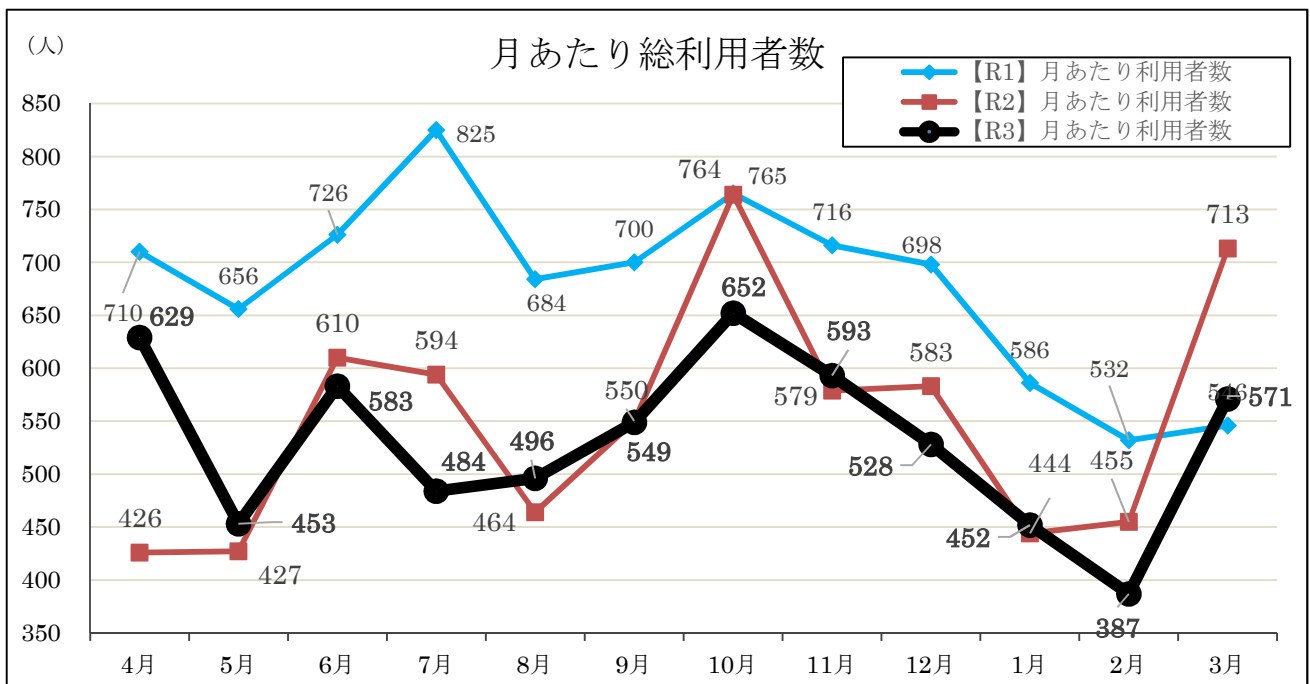
・利用促進ポスターを町内掲示板 10 か所に掲示

## 2 過去 3 年の利用者数の推移



### 3 新型コロナウイルスによる影響について

令和3年度の利用者数は、前々年度比約78.3%、前年度比約103.6%と、徐々にではあるが回復傾向にある。5月の利用者数は、緊急事態宣言の影響により前月と比べて約28%減少したものの、宣言解除後の6月に一度回復し8月、9月に再度宣言が出たが、その後緩やかに利用客が回復した。10月以降は変異株の流行もあり全国的な感染者数の増加に伴い利用者も減少したが、宣言解除後の3月には前月と比べて約47%増加した。交通事業者による感染症対策の取り組みの周知や、利用者への予防策の注意喚起を徹底し、安心して利用していただけるよう継続して啓発を行うとともに、コロナの状況を注視しながら利用促進も併せて必要だと考えている。



### 4 令和4年度の取組について

#### (1) 支援会員の募集 (1,000円/1口)

59名 70口 (5月9日現在)

#### (2) イベントの実施

- ・14周年記念イベント (7月頃を予定)
- ・利用促進イベント

#### (3) 停留所周辺の美化

停留所付近の草刈等の実施  
ひまわりの栽培を予定

#### (4) 印刷物の作成及び広報活動

- ・やまびこ通信の発行 (年2回程度、東山地域へ各戸配布を予定)
- ・パンフレットの配布 (東山地域のみではなく路線沿線校区にも配布を予定)
- ・バス停に設置した情報BOXでパンフレット等を配布



## 石巻・下条地域交通推進委員会の取組について

石巻・下条地域交通推進委員会

### 1 令和 3 年度の取組及び実施結果について

#### (1) 「柿の里バス」支援会員募集

石巻・嵩山・西郷・玉川・賀茂・下条・鷹丘の各校区の人たちに「柿の里バス」の実情を説明してバス利用を進めると同時に、支援をお願いしている。

【会 費】 1 口 1,000 円

【会員特典】 申し込み 1 口につき「柿の里バスポート引換券」1 枚を交付  
(引換有効期間: 令和 4 年 3 月 31 日)

【申 込 数】 2 口

#### (2) 推進委員会等の開催

開催回数 4 回 (うち、総会 1 回 (書面開催)、推進委員会 2 回 (書面開催 1 回)、役員会 1 回)

#### (3) キャンペーン等のイベント実施

① 夏休み 50 円バス実施に伴う小中学生乗車運賃無料キャンペーン

【実施期間】 令和 3 年 7 月 21 日 (水) ~ 8 月 31 日 (火)

【対 象】 小中学生無料。また小中学生 1 人に対し同伴者 1 名も無料。

【運 賃】 石巻・下条地域交通推進委員会から支出。

【利 用 者】 小中学生等 27 人

② 新型コロナウイルスワクチン接種時の運賃無料化

【実施期間】 令和 3 年 6 月 16 (水) ~ 令和 3 年 12 月 28 日 (火)

【対 象】 個別接種のために柿の里バスを利用する方は無料

【運 賃】 石巻・下条地域交通推進委員会から支出。

【利 用 者】 3 人

#### (4) 「柿の里バスニュース」の発行

キャンペーンの情報や運行ダイヤ等を記載した、「柿の里バスニュース」を回覧。

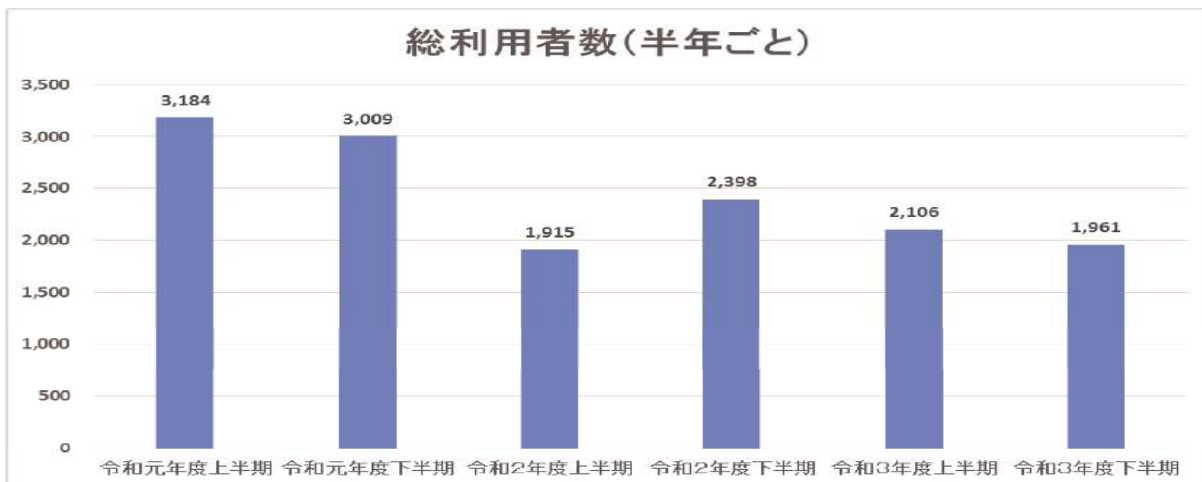
【対象校区】 石巻・嵩山・西郷・玉川・賀茂・下条・鷹丘の 7 校区

【実施期間】 令和 3 年 4 月 ~ 令和 4 年 3 月で 12 回 通算 115 号まで発行。

#### (5) 車両に掲載する有料広告の募集

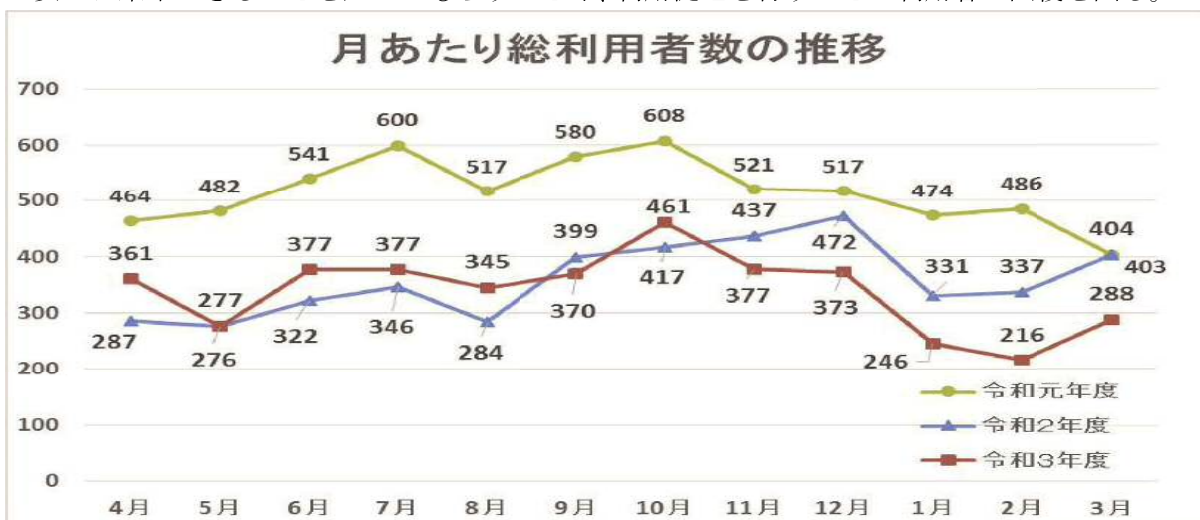
自主財源の確保、地元企業のイメージアップ及び地域経済の活性化のため、有料広告を募集しており、新規広告を 1 社・4 件獲得した。

## 2 利用者数の推移



## 3 新型コロナウイルスによる影響について

令和3年度の利用者数は、前年度と比べて約5%減少した。感染拡大状況は見通せないが、引き続き交通事業者が行っている感染症拡大防止の取組みを周知し、沿線住民のみなさんに安心安全に乗車できることを知ってもらうことや、利用促進を行うことで利用客の回復を図る。



## 4 令和4年度の取組について

### (1) 支援会員の募集

引き続き沿線校区の人たちに支援を依頼する。

### (2) 利用促進イベント・キャンペーンの実施

新規利用者の確保や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による利用者の減少に対応するため、イベントやキャンペーンを実施する。

### (3) 柿の里バスニュースの継続的な発行

利用促進イベントの告知や交通事業者が行っている感染症拡大防止の取組み等の柿の里バスに関する情報を掲載した柿の里バスニュースの作成・配布を通じて更なる利用促進を図る。

### (4) 路線の見直し

昨年度末に実施したアンケートを活用しながら、根強い要望のある豊川駅への接続を含め、乗車時間の短縮や、ニーズのある目的地へのルート設定などの検討を行う。

## 表浜地域公共交通推進委員会の取組について

表浜地域公共交通推進委員会

## 1 令和 3 年度の取組及び実施結果について

## (1) 運行内容変更のための協議

なし

## (2) 利用促進の取組

## ①愛のりくん通信の発行（7月、1月）

南部地域の魅力スポットやコロナ禍での利用注意点などについて、愛のりくんのドライバーへのインタビュー内容を掲載した通信を全戸へ配布した。また、令和 3 年 9～10 月に実施したアンケートの速報値を共有した。

## ②役員会議の開催（8月）

利用状況の確認、利用促進につなげるアンケート実施方法について協議した。

## ③アンケートの実施（9月～）

表浜地域の方の運行内容等に対する意見を把握し、改善点を模索するため、75 歳以上を対象にしたアンケートを実施した。

## ④民生委員・自治会等との連携（9月）

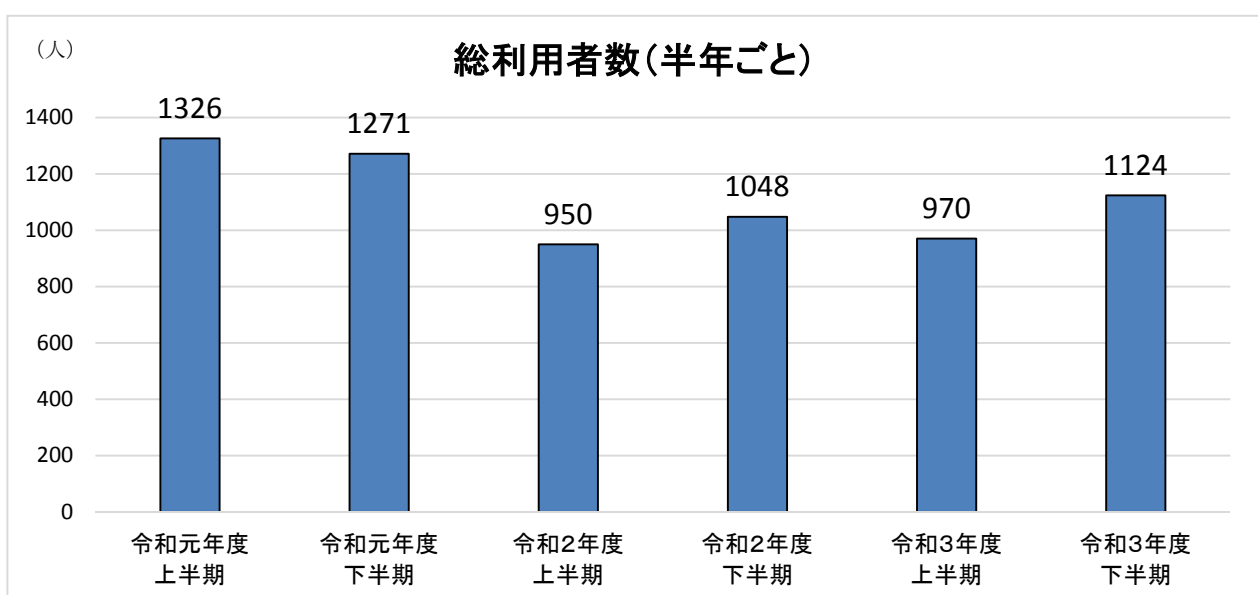
城下老人憩いの家を訪問し、地域の皆さんと意見交換を実施した。

民生委員会（五並：1月、高豊：3月）へ参加し、意見交換を実施した。

## (3) のりば設備の維持・管理

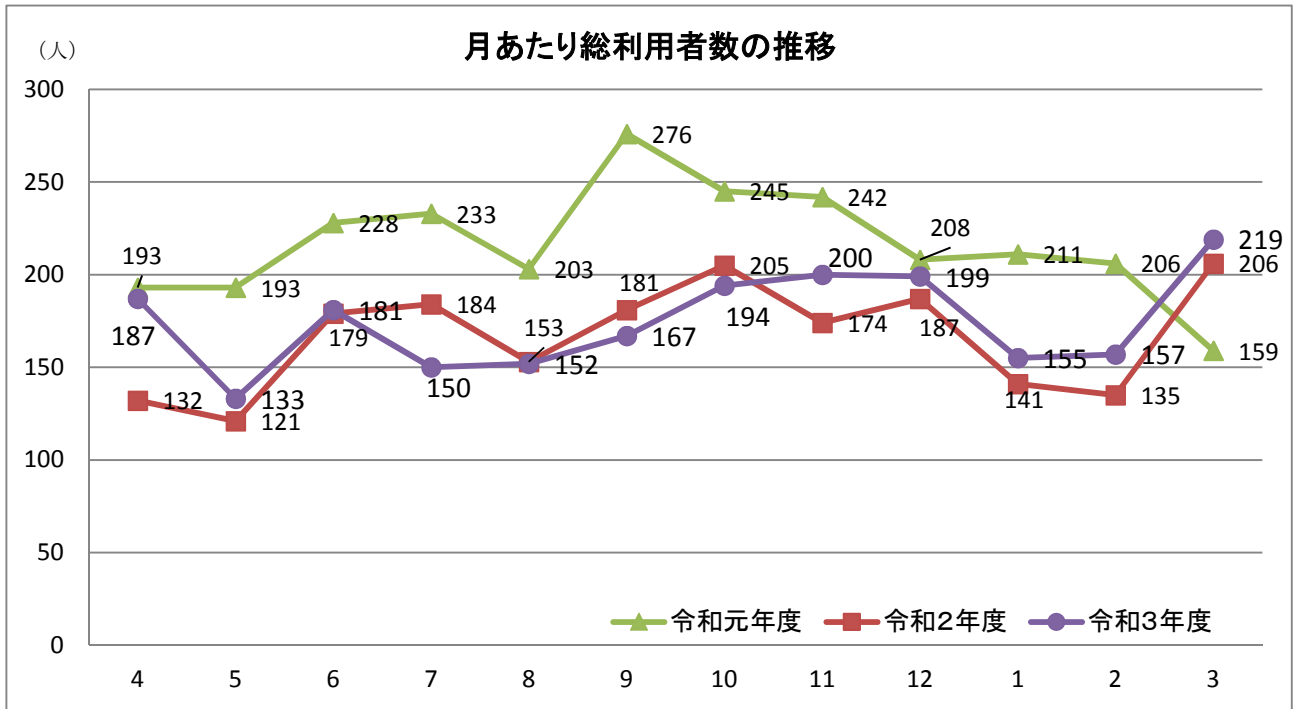
のりばの時刻表剥がれを修復したほか、のりばの劣化状況の点検を実施した。（9月）

## 2 過去 3 年の利用者数の推移について



### 3 新型コロナウイルスによる影響について

令和3年度の利用者数は、前々年度比約80.6%、前年度比約104.8%と、徐々にではあるが回復傾向にある。今後も利用状況を注視しながら、交通事業者による感染予防対策と利用者への予防注意喚起を継続しつつ、地道な周知活動を行っていく。



### 4 令和4年度の取組について

#### (1) 利用促進施策の推進

- ①民生委員会、老人クラブ役員会へ参加し、意見交換を実施する。
- ②彩幸包括支援センター主催の講座に参加し、利用状況報告と要望を収集する。
- ③町自治会役員会議、その他団体会議へ参加し、PRと情報収集に努める。

#### (2) のりば設備の維持・管理

のりばの時刻表の剥がれ・劣化状況を点検・修繕し、運行環境を整備する。

#### (3) 「愛のりくん通信」の発行

利用状況、利用者の声等を掲載し、年間3回程度各戸配布する。

#### (4) 利便性向上のための要望事項の検討

- ①地域の運営委員会を開催し、効果的な検討を行う。
- ②アンケート結果の検証による、現状把握・課題抽出・改善施策を検討し、需要の見込めるのりばの増設・移設等を検討する。

## しおかぜバス運営協議会の取組について

しおかぜバス運営協議会

### 1 令和3年度の取組及び実施結果について

#### (1) 「しおかぜバスニュース No. 21-23」の発行

しおかぜバス利用促進に係る告知、利用者に向けた情報を掲載。

No. 21 新型コロナウイルス感染症対策の周知、運賃・時刻表等を掲載

No. 22 7万5千人達成記念キャンペーンの周知、コミバスで行ける主要施設を紹介

No. 23 7万5千人達成記念キャンペーンの結果報告、翌年度広告主の募集

【配布校区】前芝校区・津田校区（清須町、川崎町）に各戸配布

#### (2) しおかぜバス車両広告の募集

自主財源の確保、地元企業のイメージアップ及び地域経済の活性化を図るため、沿線企業に等に対し車両広告を募集した。

【賛同企業】4社（継続）1社（新規）

#### (3) 感染症対策の取組

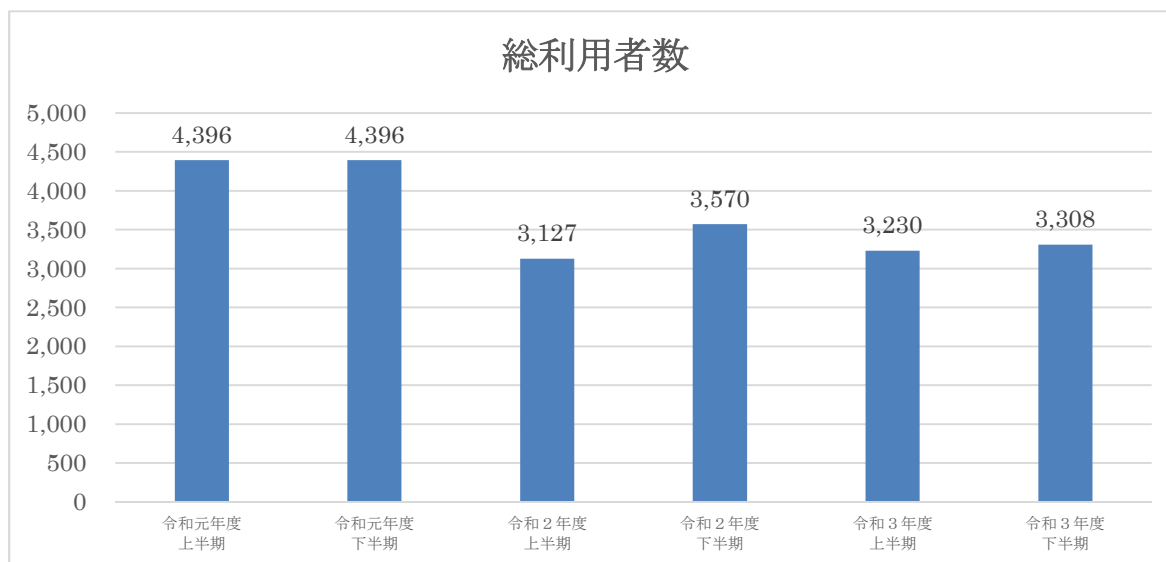
① 運行事業者による消毒作業

② 運行中の車内換気

③ バスニュースを活用した利用者への啓発

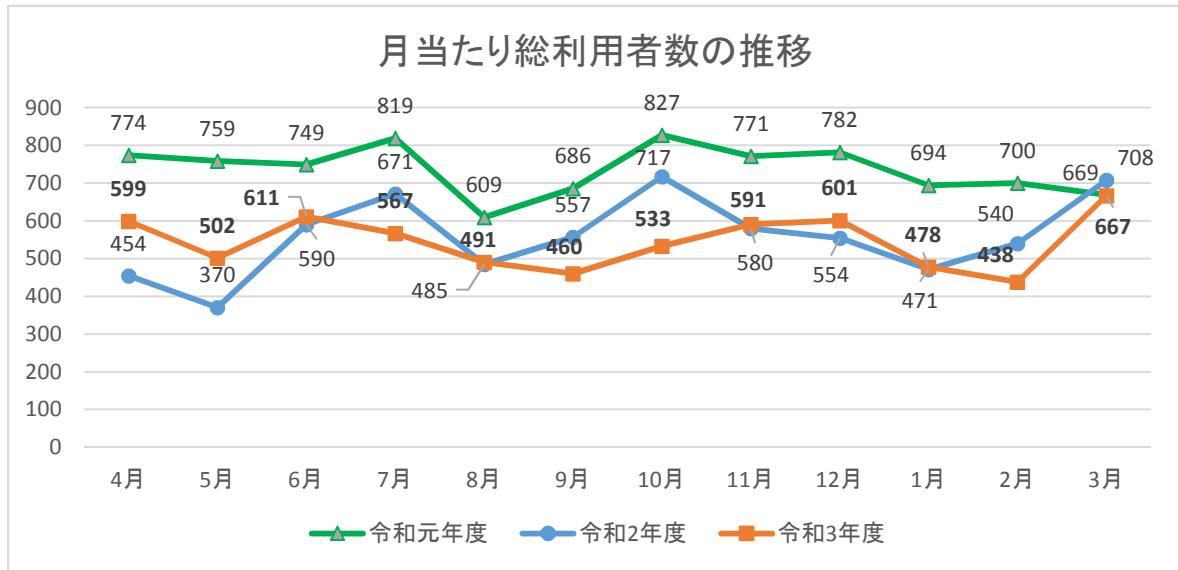


### 2 利用者数の推移



### 3 新型コロナウイルスによる影響について

令和3年度の利用者は、前年度と比べて約2.4%減少した。令和2年度と比較して微減であるが変異株の流行等もあり、一昨年から減少した利用者（約2100人）が戻ってきていないのが現状である。令和4年度も利用者に安心して乗車してもらうための取組（消毒換気等）をPRしつつ、新しい生活様式に合わせた利用促進を行うことが必要と考えている。



### 4 令和4年度の取組について

#### (1) しおかぜバスニュースの継続発行

お出かけのきっかけづくりのための沿線施設の紹介や利用促進イベントの告知等、しおかぜバスに関する情報を掲載したチラシを作成し、回覧または各戸配布。

#### (2) 令和3年度に新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった、豊橋まつり臨時運行便の令和4年度実施

#### (3) しおかぜバス8万人達成キャンペーンの実施

## かわきたバス運営委員会の取組について

かわきたバス運営委員会

### 1 令和 3 年度の取組及び実施結果について

#### (1) 運営委員会の開催状況

開催回数 13 回（うち、総会 1 回、運営委員会 12 回（3 回は書面））月に 1 回程度、開催した。

#### (2) 「スマイル号通信」の発行

下地・津田・大村校区に、利用促進依頼やイベント情報等を記載した「スマイル号通信」を回覧

【対象校区】 下地・津田・大村

【実施期間】 令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月に 12 回発行、通算 71 号まで発行

#### (3) 利用促進キャンペーンの実施

【目 的】 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に対応するため、回数券の割引販売を実施し、かわきたバスの利用促進及び新規利用者の発掘を図った。

【概 要】 2,000 円と 2,500 円の回数券をそれぞれ 500 円割引で販売し、かわきたバス運営委員会が 500 円を負担する。

【実施期間】 令和 3 年 9 月～10 月

【実施結果】 2,000 円回数券販売枚数 59 冊、2,500 円回数券販売枚数 10 冊

#### (4) ウェットティッシュ配布キャンペーンの実施

【目 的】 新型コロナウイルス感染症の感染対策をした利用客への感謝と安全・安心に乗車できるようにとの思いでウェットティッシュを配布した。

【概 要】 運営委員会が購入したウェットティッシュを 1 乗車につき 1 つ配布した。

【実施期間】 令和 3 年 12 月～なくなり次第終了

【実施結果】 配布枚数 600 個

#### (5) 夏休み小学生 50 円バス実施に伴う小学生の乗車運賃無料キャンペーンの実施

【概 要】 夏休み小学生 50 円バス期間中にかわきたバスに乗車した小学生の運賃を補助。さらに豊橋創造大学の学生が制作したキーホルダーをプレゼントした。

【実施期間】 令和 3 年 7 月 21 日～8 月 31 日

【実施結果】 17 名

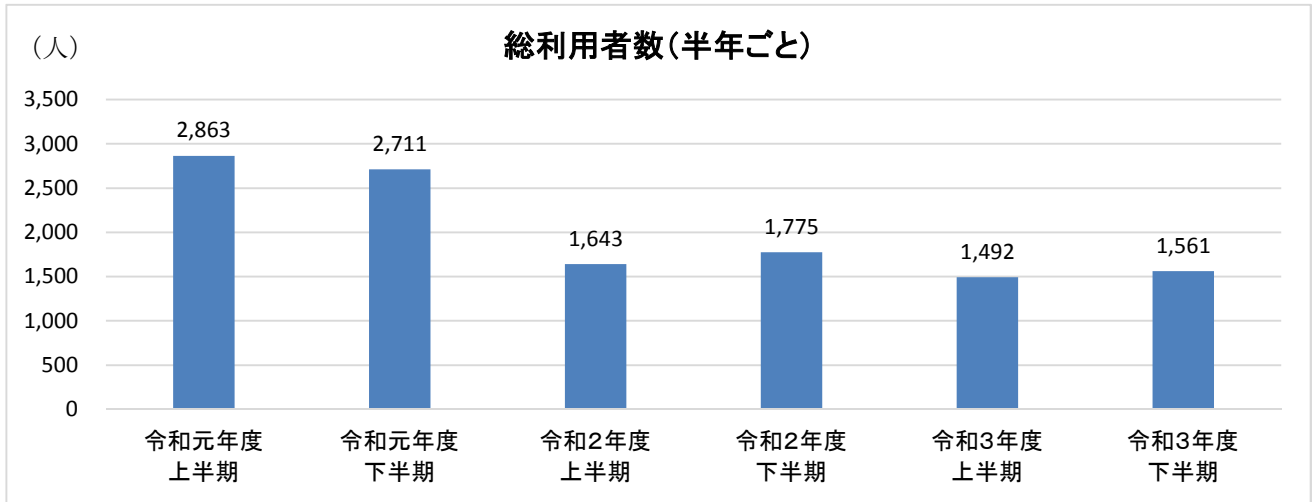
#### (6) かわきたバス協力店舗制度

【目 的】 かわきたバス沿線の施設を利用して広報活動の範囲を拡大し、利用促進策等でコラボレーションすることで需要喚起を図った。

【実施時期】 令和 4 年 1 月～

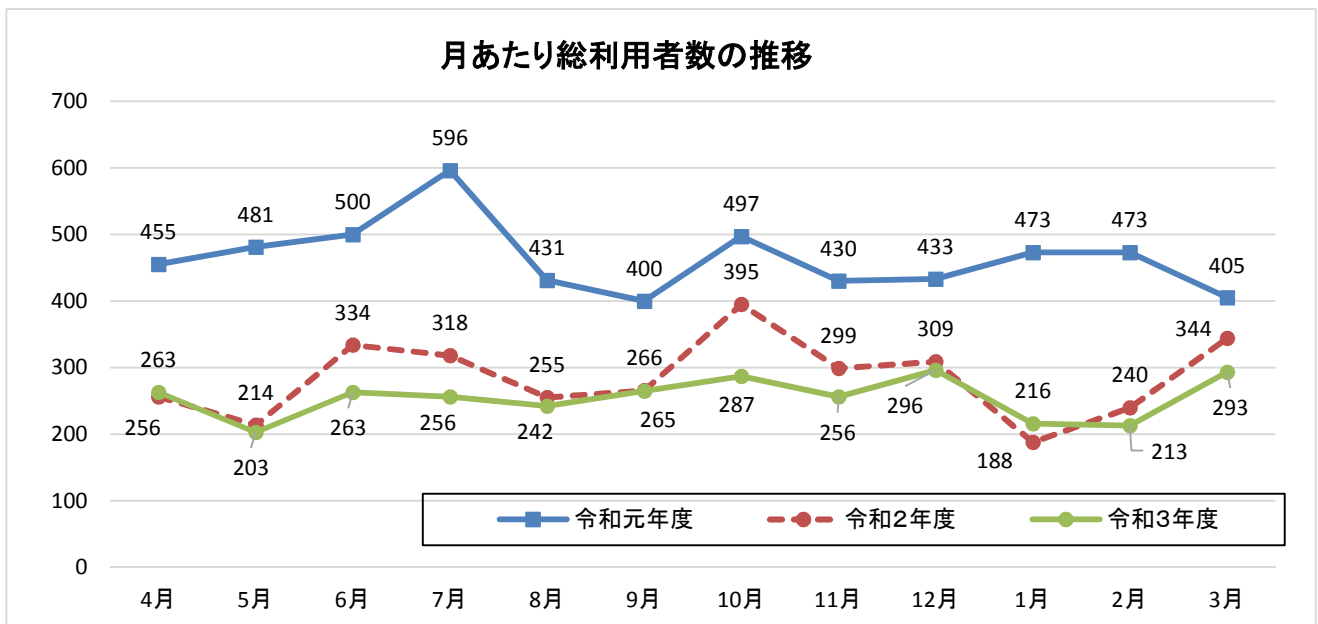
【実施内容】 パンフレットの配布及びポスター（100 部制作）の掲示

## 2 利用者数の推移



## 3 新型コロナウイルスによる影響について

令和3年度の利用者数は、前年度比約89.3%、前々年度比約54.8%となった。引き続き、安心して利用していただけるよう啓発を行うとともに、現在の利用客の目的地など実態を把握しながらルートの再編なども視野に、利用者数の回復を図っていきたい。



## 4 令和4年度取組について

(1) 年間利用者数6,000人、月平均500人以上を目標として、前年度までの活動を継続して実施する。

- ① 毎月1回の運営委員会を開催する。利用状況の確認や対策等について話し合う。
- ② スマイル号通信の月1回の発行により、スマイル号の魅力や便利さなどを伝える。
- ③ 利用者3万人達成キャンペーンなど、新しい生活様式に合わせた利用促進イベントを実施する。

(2) 地域の活動と連携し、コミュニティバスとしての意義や地域活性化のために努力する。

- ① スマイル号の継続と発展のために、3校区の自治会活動との連携を図る。
- ② 豊橋創造大学の学生と連携して利用促進事業を実施する。

(3) 路線やダイヤの見直し・検討

車内アンケート等を通して、より有効な路線やダイヤの見直しについて検討していく。